

議題等 2 船橋市医療安全推進協議会事例検討部会について（報告）

議題等 2 船橋市医療安全推進協議会事例 検討部会について（報告）

議題等 2 船橋市医療安全推進協議会事例検討部会について（報告）

開催内容

- ▶ 開催日時 令和6年1月12日（金）19時30分～21時10分
- ▶ 開催場所 船橋市保健福祉センター3階 歯科健診室、保健学習室
- ▶ 出席委員 鳥海 正明 会長（一般社団法人船橋市医師会）
藤平 崇志 委員（公益社団法人船橋歯科医師会）
木澤 尚子 委員（一般社団法人船橋薬剤師会）
川田 理恵 委員（公益社団法人千葉県看護協会）
渡邊 哲也 委員（一般社団法人千葉県精神保健福祉士協会）
- ▶ 議事内容 議題等 1 船橋市医療安全推進協議会事例検討部会役員の改選について
議題等 2 相談事例の検討について

議題等 1 において、委員の互選にて会長に鳥海正明委員が選出された

議題等 2 船橋市医療安全推進協議会事例検討部会について（報告）

相談事例の検討について（事例 1）

▶ 1 複数の医療機関から睡眠薬を重複処方された相談事例（別添資料 1～3 ページ）

協議事項

患者家族からの相談で、高齢夫婦で老々介護している患者が、もともとかかりつけの医療機関から処方してもらっていた睡眠薬のほか、別の精神科からも睡眠薬を処方され、重複服用に至った 2 事例について事務局より説明した。相談者は医療機関への指導を求めているが、患者本人が指導を求めておらず、相談者への助言のみにとどまる。このような場合のセンターの対応としてより良い助言や、再発防止のための医療機関や薬局への対応について意見を求めた

議題等 2 船橋市医療安全推進協議会事例検討部会について（報告）

相談事例の検討について（事例 1）

▶ 1 複数の医療機関から睡眠薬を重複処方された相談事例

委員からの意見

- ・寝付けない苦痛を何とかして和らげるために出しているが、色々な検査をして身体に大きな影響がないということを確認しているところだと思う
- ・どうやって減らしていくか議論されていたり、基本的には精神科の先生に出してもらおうという時期があったが、精神科の予約がすぐにとれないため、患者が眠れずに倒れてしまうということもあり、長期間待って受診しても流れ作業で処方されることがあった
- ・精神科の医師がきちんと診察して出されなくなっても、他の医療機関に行って同じことが繰り返される。諦める患者もいるかもしれないが、今のところは解決策が少ないと思う
- ・おくすり手帳については、裏表紙に薬局名が記載されているのでその薬局しか使用できないと勘違いしている人や、他の医療機関にかかっていることが先生に悪いと思い、その先生にだけ使用している方もいる
- ・精神科の患者には薬を知られたくないという方もいて、おくすり手帳を持たない方もいる
- ・保険行政側から情報をもらって、他で処方されているという事実がわかればそれを根拠として断りやすいが情報源が伝えられないことが問題
- ・マイナ保険証が活用され、保険医療制度の適正な使用のために医療機関同士が処方内容をわかるシステムになればと考える

議題等2 船橋市医療安全推進協議会事例検討部会について（報告）

相談事例の検討について（事例2）

▶ 2 薬局の調剤行為に関する相談事例（別添資料4～5ページ）

協議事項

医薬品不足のため、処方日数分の調剤ができないと薬局から言われ、その対応に不満を感じている相談者へのセンターの対応について意見を求めた

議題等2 船橋市医療安全推進協議会事例検討部会について（報告）

相談事例の検討について（事例2）

▶ 2 薬局の調剤行為に関する相談事例

委員からの意見

- ・ 薬局側の説明の仕方に問題があったと考える
- ・ 土曜の午後などについては、医療機関も休診のため疑義照会できず調剤できない場合もあるし、どこの薬局も不足しているので融通してもらうことも難しいのが現状である
- ・ 指導の問題もあり、医薬品が不適正に製造されてしまったり、必要なものが供給されず、このような医薬品不足の状況となった。一時代のことだと思うが、必要なものを最小量処方するといった医師側が注意を徹底するとか、患者が困らないような工夫をして、しばらくの間、乗り切るしかないと思う

議題等 2 船橋市医療安全推進協議会事例検討部会について（報告）

相談事例の検討について（事例 3）

▶ 3 歯科に関する相談事例（別添資料 6～7 ページ）

協議事項

型取りや仮歯の装着を歯科医師ではなく歯科衛生士が行ったことに対して不信感を抱いている相談者へのセンターの対応について意見を求めた

議題等 2 船橋市医療安全推進協議会事例検討部会について（報告）

相談事例の検討について（事例 3）

▶ 3 歯科に関する相談事例

委員からの意見

- ・ 歯科衛生士が行ったことについては法令上の問題はないと思うので業務の質に問題があったかだと思うが、この内容からは歯科衛生士のつけ方に不備があったのかの判断することは難しい
- ・ 歯科衛生士の業務範囲については、日本歯周病学会の学会誌にて見解が示されている
- ・ 歯科医師ではなく歯科衛生士が行ったから不安を感じる患者もいると思うので、この事例についてはその説明と患者に納得してもらうということが不足していたのではないかと考える
- ・ どの業務ができるかについては、本当に危険なものについてはやるべきではないし、このような事例を通して詳細に考えることは必要だと思う

議題等 2 船橋市医療安全推進協議会事例検討部会について（報告）

相談事例の検討について（事例 4）

▶ 4 精神科に通院中の患者に関する相談事例（別添資料 8～9 ページ）

概要

精神科医師への不信感があり転々と医療機関を変えている相談者が、医師との向き合い方をどうしたらよいかという相談に対するセンターの対応について意見を求めた

議題等 2 船橋市医療安全推進協議会事例検討部会について（報告）

相談事例の検討について（事例 4）

▶ 4 精神科に通院中の患者に関する相談事例

委員からの意見

- ・ 利用中断をしてしまうかもしれないところを回避した良い対応だったと考える
- ・ 相談者に対して、実際困っていることを書き出して改善されたことを二重線で直し、先生と共有してみてもどうかと助言をし、相談者が小さな目標の改善を積み重ねていくことで大きな目標の達成につなげていってもらえるのがよいのではないかと
- ・ 医療機関の案内の際、他の医療機関でトラブルを起こしている患者ということ伝えて、なお対応していただける気概のある先生を見つけて、地域で共有していくのはどうか
- ・ 医療機関側の対応に問題があれば、具体性に欠けた形になっても医療機関が反省するような情報を医療機関に入れてもらうことは大事